

和剣

VOL. 70

2011年 8月19日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

1. 第8回大会実行委員会と第23回合同稽古会の結果。

6月26日、本町道場での標記会同へは石上、福森、柚岡(太)、安田の4名が参加。大会運営の細目打ち合わせの後、小太刀での対戦稽古に工夫の汗を流しました。

2. 第8回和歌山大会の結果。

6月26日の標記大会へは子供30名、大人9名が参加。一回戦からの3本勝負制、総当たり方式の採用などの工夫で、参加選手が交流と友愛を存分に深め合う楽しい一日となりました。

3. 第24回合同稽古会と第8回和歌山大会反省会のお知らせ。

8月27日(土)の午後7時から定例の合同稽古と前回大会の反省会を本町道場で行います。

4. 2015年国体時のデモスポ開催へ向けて、下記の1市1町を訪問しました。

①7月6日(水) 有田市教育委員会(梅本氏ほか1名)を福森、由良、安田の3名が訪問。

②8月4日(木) 有田川町教育委員会(三角、高垣両氏)を福森、安田の2名が訪問。

5. 第6回段位審査会と第4回審判講習会。

標記の段位審査、審判講習を9月から10月頃に実施することを検討しています。希望者は事務局へ申し出て下さい。有段者・有資格者の養成は協会の活動基盤の強化へと繋がります。

6. 体験会の開催。

10月10日(日)に有田川町(デモスポ候補地)が主催する「チョウリンピック」の会場内で、スポーツチャンバラの体験会を教育委員会と共催する企画が進行中です(担当:福森理事)。

7. 今後の行事予定。

①8月21日(日) 第20回大阪府スポーツチャンバラ選手権大会 大阪府立体育館

②9月4日(日) 第228回本部講習会(近畿地区) 大阪市中央体育館「剣道場」

③9月25日(日) 第65回全レク大会 INしが

兼 第19回滋賀県スポーツチャンバラ大会 草津市立総合体育館

○♣ 「不老の剣」 ♣☆

不老の剣とは、年齢を重ねても、剣道そのものはいつまでも衰えないということです。若い時には若い剣道があり、中年には中年の充実さがあり、壮年、晩年はわびさびの味わいや枯れた良さが出てくるように、剣道は歳をとれば引退というのではなく、画家や書家などの芸術同様、死ぬまで進歩できるという魅力をもっています。＜中略＞体力から芸力に変わっていくことを表した教えが、「三殺法」です。剣を殺し、技を殺し、気を殺すという手順を踏んだ攻めのことです。早逝した高等師範の鈴木幾雄先生は「技を出すまでが剣道で、技を出したら運動だよ」と常々語っていました。＜中略＞最終的に少なくとも充実した剣道人生だったと思えるためには、やはり不老の剣でなければならないと思うわけです。＜中略＞それぞれの年代による剣道の勉強のしかたというのはありますが、ひとつの一貫した部分を残す、あるいは高段者がその責務として不老の剣の範を示していかないと、剣道がつかないのではないのでしょうか。

(馬場欣司 著「剣道 伝統の技術」スキージャーナル株式会社 発行 より抜粋)